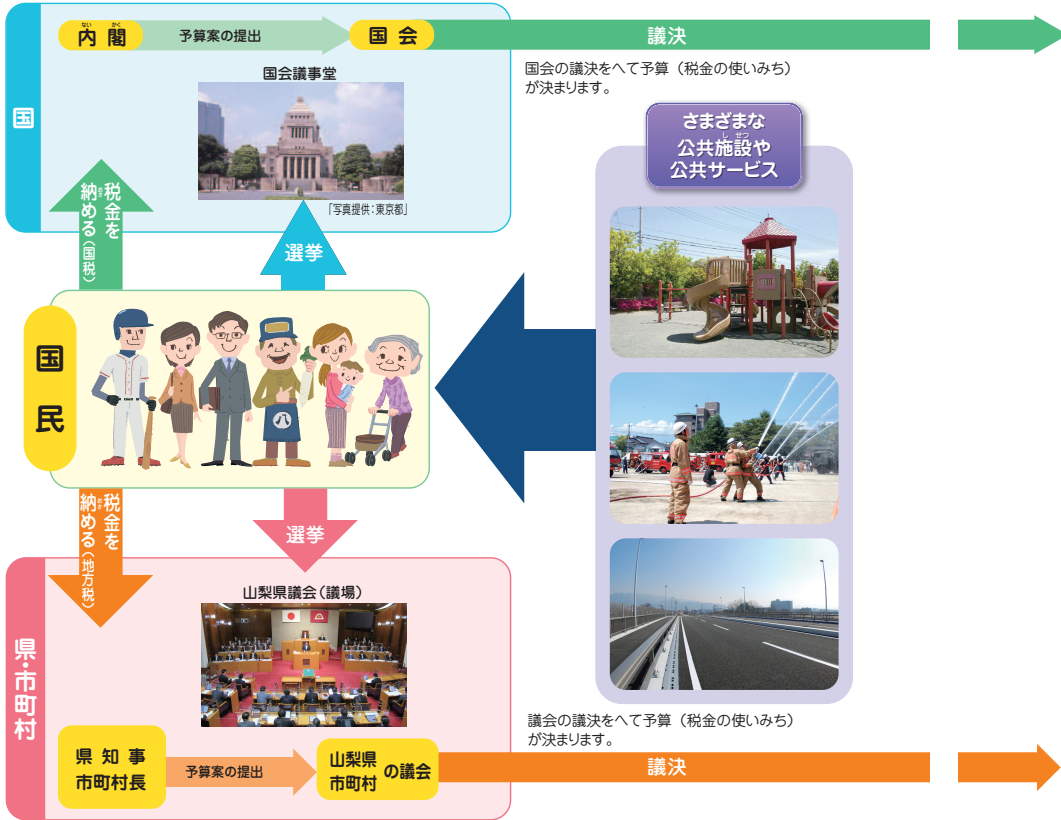


税金の使いみちをどうやって決めるか調べてみましょう。

【国の予算の決め方】

国に入るお金のうち約62%は国民が納める税金です。国は、それらのお金で、わたしたち国民が豊かで安心してらせるために、いろいろな仕事をしています。
内閣は1年間にどれくらいの税金が納められるのか（歳入）、国の仕事に必要なお金はどれくらいか（歳出）という予算案をたてます。そして、その予算案について、**国民の代表**である国会議員が国会で話し合って、予算が決まります。



【県の予算の決め方】

県に入るお金のうち約19%は県民が納める税金です。県知事は、1年間にどれくらいの税金が納められるか（歳入）、また、県の仕事に必要なお金はどれくらいか（歳出）という予算案をたてます。そして、その予算案について、**県民の代表**である県議会議員が県議会です話し合って、予算が決まります。
このことは、国の予算の決め方と同じです。

3ページの答え [] の中に○がつくもの

校舎、照明、時計、黒板、モニター、ICT端末、机、教卓、教科書、いす

予算ってなに？

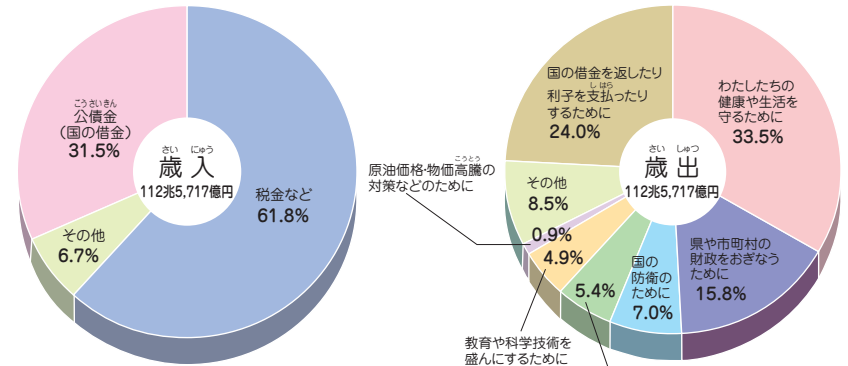
「予算」とは、国や県などが、1年間に入るお金（歳入）と使うお金（歳出）を、あらかじめ見積もって計算したものをいいます。

公債金（国債）ってなに？

「公債金（国債）」とは、国が借りて集めたお金のことで、つまり、借金です。それを返すためのお金や利息を支払うためのお金が予算の中に入ることになります。

国の予算

（令和6年度一般会計当初予算）



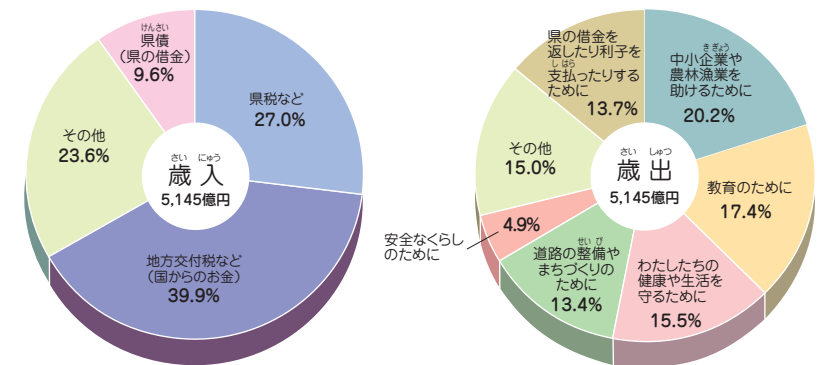
みんなの納めた税金の使い方は、国民（住民）が選挙で選んだ議員が集まる国会（地方議会）で話し合って決めるのね！

ということは、選挙で議員を選ぶことは大事なんだ。



山梨県の予算

（令和6年度一般会計当初予算）



⑨ 各構成項目の計数は単位未満四捨五入のため合計と一致しない場合があります。